

■ つまづきが予想される問題

大問7(目標値60.0%)

【ねらい】 伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くこと。

【つまづきが予想される内容】

自分の考えについての根拠となる内容を資料から読み取るとともに、読み取った内容と関連付けて自分の考えを書くこと。

〈解答の条件として示された②・③・④の内容〉

◆ 指導のポイント

○それぞれの資料から、自分の考えを裏付ける項目やデータを選ぶことが大切である。

☞資料を読み取る際のポイント

〈特徴的な数値に注目〉

・最大値や最小値、その年だけの特徴的な数値など

〈変化に注目〉

・増加・減少、変化の大きさ、変化のしかたなど

〈違いに注目〉

・2つの項目や数値を比較したときの違いなど

○資料から読み取った事実と自分の考えを関係付けて書くことが大切である。

☞意見と根拠の結び付き

・必要に応じて資料中の言葉や具体的な数値を引用することなども考えられる。

★ 指導の具体例(第2学年の学習内容との関連)

【ねらい】事実や事柄、意見や心情が相手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えたり、描写を工夫して書くこと。

(学習指導要領 2年 [B書くこと ウ])

主な学習活動	指導上の留意点
①学習の見直しをもつ。	○テーマと関連した3つのグラフを読み、課題について気付いたことをグループで交流させる。 (※調査問題の活用も考えられる) ・1つ1つのグラフから分かることを付箋に整理させる。 ・いくつかのグラフを関連付けて考えさせる。
②テーマについて自分の考えをまとめる。	○テーマについて、自分の考えを160字以上200字以内でまとめさせる。 ・考えを述べる際には、自分はどうのような立場に立つかをはっきりさせる。 ・意見と根拠の結び付きが明確になるよう、立場が決まったら、前時に書き出した付箋から必要な情報を選ばせ、ワークシートに整理させる。
③推敲する。	○以下の観点に沿って推敲させる。 (1)自分の意見は明確に表されているか。 (2)示した根拠は自分の意見を支えるものになっているか。
④交流する。	・互いに読み合う際には、記録シートをもとに、「なぜそう考えたのか」「自分ならこう考える」など、感想や意見を伝え合うようにさせる。 ・学習の振り返りをする。